HOZAN

『リストストラップ』　抵抗値管理作業手順書

静電気対策品は長期間使用すると汚れや経年劣化により、抵抗値が高くなり本来の能力が発揮されなくなることがあります。
トラブルを未然に防ぐため、毎日点検をおこなうことを推奨します。

判定基準　RCJS-5-1に基づく
リストストラップシステム(着用状態) 要求されるグラウンド可能接続点への抵抗Rg[Ω] $7.5\times10^{5}\leqq Rg<3.5\times10^{7}$

点検手順

※下記手順はF-206 リストストラップチェッカーの使用を想定したものです。(詳細は取扱説明書をご覧ください。)

リストストラップを手首に密着するように装着します。
※バンド部はたるまないように長さの調節をおこないます。

リストストラップのバナナプラグをF-206のバナナジャックに差し込みます。
※ リストストラップの端子がワニグチクリップの場合はF-206に付属のバナナプラグを差し込み、クリップでくわえて接続します。

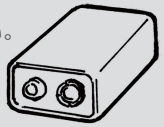
リストストラップを装着した手で電極棒を握り、逆の手で中央の判定ボタンを押します。

緑ランプ【GOOD】の点灯とブザー音が確認できれば【正常】です。
別紙の点検記録用紙に【○】を記入します
【LOW】または【HIGH】の赤ランプが点灯し、ブザー音が確認できない場合は【×】を記入し、管理者に報告します。
点灯パターンの内容を参考に再チェックで【GOOD】の判定が確認できた場合は、【×】の上に【○】を記入します。

点灯パターン

【LOW】と【HIGH】のランプが同時点灯する場合

電池が消耗しています。
新品の電池に交換してください。



積層（6F22）電池

【LOW】のランプが点灯する場合

保護抵抗が低いことや短絡（電極棒がバナナジャックに触れているなど）などが考えられます。

【HIGH】のランプが点灯する場合

まず、装着や接続方法が正しいことを確認してください。
再度【HIGH】のランプが点灯する場合、バンド部の劣化やリストストラップコードの断線が考えられます。
リストストラップを交換しても、【HIGH】が出る場合、肌の乾燥によって抵抗値が高くなっている可能性があります。
ハンドクリームや保湿クリームなどでバンド部を装着する肌を保湿することで改善する場合があります。

HOZAN

『リストストラップ』　点検記録用紙

部 門		点検月	年　　月

F-206 リストストラップチェッカー
機器管理No.

校正日　　年　　月　　日

判定基準

LOW　リストストラップ(Rg)≦750kΩ
GOOD　750kΩ<リストストラップ(Rg)<9MΩ　※ブザー音
HIGH　9MΩ≦リストストラップ(Rg)

管理者

【○】…異常なし　【⊗】…対処後、異常なし　【／】…休日・欠勤

	氏名＼日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	記入例	○	○	○	○	○	／	／	○	○	⊗	○	○	／	／	○	○	○	○	○	／	／	○	／	○	○	○	／	／	○	○	○
AM・PM・始業・終業・その他（　）																																
AM・PM・始業・終業・その他（　）																																
	確認印																															

ホーザン株式会社